



MARUZEN CHI  
Holdings

# 平成26年1月期 第2四半期決算発表 ご説明資料

(当社第4期第2四半期 平成25年2月1日～平成25年7月31日)

平成25年9月13日  
丸善CHIホールディングス株式会社



# 1. 当社の体制図

## 丸善CHIホールディングス株式会社

丸善(株)

(株)図書館流通センター

丸善書店(株)

(株)ジュンク堂書店

(株)hontoブックサービス

(株)雄松堂書店

丸善出版(株)

国内最大の書籍コンテンツ販売グループ



## 2. 当第2四半期業績サマリー(連結)

- 売上は、期初予想から約17億円(▲2%)の減収となった。公共図書館向けの特別交付金が昨年3月末まで1年間続いたが、その反動からの回復が想定より遅れていること、書店事業におけるスクラップ&ビルドを積極的に推進したことが影響した。
- 利益面では、店舗・ネット販売セグメントにおけるコスト削減による収益改善効果が大きく寄与し、期初予想から1.9億円の増益となった。

◆平成25年2月1日～平成25年7月31日

(単位:百万円)

【平成26年1月期】 第2四半期(累計)	売上高	営業利益	経常利益	第2四半期 純利益
当初業績予想値 (3月15日発表)	86,600	1,150	1,130	860
実績(本日発表)	84,889	1,343	1,333	904
対当初業績予想 増減	△1,711	193	203	44
対当初業績予想 比率	98.0%	116.8%	118.0%	105.1%



## 2. 当第2四半期業績サマリー(連結) 前年同期比

- 売上は、前期特需の終了の影響および書店のスクラップ&ビルドを進めたこと、および電子ジャーナルの取引形態の変更の影響等があったことから、計72億円の減収となった。
- 営業利益、経常利益面では、店舗・ネット販売セグメントにおける収益改善効果が大きく、それぞれ1.8億円、1.3億円の増益となった。
- 四半期純利益では、前年に固定資産譲渡にかかわる特別利益があったことなどから、0.7億円の減益となった。

### ◆当第2四半期累計 前年比較

(単位:百万円)

第2四半期(累計)	売上高	営業利益	経常利益	第2四半期純利益
前年同期実績	92,108	1,168	1,206	971
当第2四半期累計実績(本日発表)	84,889	1,343	1,333	904
対前年同期 増減	△7,219	175	127	△67
対前年同期 比率	92.2%	115.0%	110.5%	93.1%



### 3. 当第2四半期の損益ハイライト(連結)

◆平成25年2月1日～平成25年7月31日

(単位:百万円)

連 結	売 上 高			営 業 利 益		
	当 期	前 期	対 前 比	当 期	前 期	対 前 比
文教市場販売事業	<u>33,459</u>	37,216	89.9%	<u>1,374</u>	1,806	76.1%
店舗・ネット販売事業	<u>36,181</u>	40,464	89.4%	<u>114</u>	△193	—
図書館サポート事業	<u>8,482</u>	7,602	111.6%	<u>679</u>	434	156.4%
出版事業	<u>2,206</u>	2,655	83.1%	<u>213</u>	232	91.8%
その他事業	<u>4,559</u>	4,168	109.4%	<u>295</u>	190	154.9%
消去又は全社	<u>△1,415</u>	△1,416	—	<u>△1,334</u>	△1,302	—
合 計	<u>84,889</u>	92,108	92.2%	<u>1,343</u>	1,168	115.0%



## 4. 主要事業 ①文教市場販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	33,459	37,216	△3,757(89.9%)
営業利益	1,374	1,806	△432(76.1%)

- 売上については、公共図書館向け図書・装備における前年特需(特別交付金、緊急雇用創出事業)終了の影響による減収、および研究者向け海外電子ジャーナルの取引形態を仕入販売から業務代行サービスに変更したことによる減収が大きく影響した。
- 上記の特需終了等の影響から、当セグメントの営業利益は対前比では23.9%の減益となった。

- 学術研究や教育向けの、洋書や電子書籍を含む各種出版物、情報資料の提供
- 研究者支援ソリューションの提供
- 図書館用書籍の販売、書誌データベース(TRC MARC)の作成・販売、図書装備等の提供
- 教育・研究施設、図書館などの設計・施工、大学経営コンサルティングなど各種ソリューションの提供
- 大学内売店の運営、教科書販売



## 4. 主要事業 ②店舗・ネット販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	36,181	40,464	△4,283(89.4%)
営業利益	114	△193	307( --- )

- ネット事業の譲渡および郊外店運営会社による郊外店事業の売却などによる減収に加え、採算性改善のためのスクラップ&ビルドを積極的に進めたことから約42.8億円の減収となった。
- 一方利益面では、上記の店舗収益効率改善施策が奏効したことで、当セグメントの営業利益は前年同期比約3億円の増益となった。

- 全国に「MARUZEN」「JUNKUDO」及び「MARUZEN & JUNKUDO」の3ブランドによる店舗網で、和書、洋書、文具・雑貨等の販売
- ハイブリッド型総合書店「honto」とのサービス連携



## 4. 主要事業 ③図書館サポート事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	8,482	7,602	880(111.6%)
営業利益	679	434	245(156.4%)

- 図書館受託館数は順調に増加し、増収増益を確保。
- 前年同期比で大学図書館・公共図書館等合計で受託館数は期初から99館増加となり、852館(平成25年7月末時点)となった。

- 公共図書館、大学図書館の業務(カウンター業務、目録作成、蔵書点検等)の請負
- 指定管理者制度による図書館の運営業務
- PFIによる図書館運営業務及び人材派遣





## 4. 主要事業 ④出版事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	2,206	2,655	△449(83.1%)
営業利益	213	232	△19(91.8%)

- 前期は、専門書分野(丸善出版)において、海外版元から引き継いだ書籍を一括して発売したこと、また土木建築書の大型タイトルの改定発売年度であったことから、当期は前期比約4.5億円の減収となった。(前期新刊149点、当期新刊128点)
- 一方でコスト改善(岩崎書店)や返本率の低減により、当セグメントの営業利益は前期比で19百万円減と、小幅な減益にとどめることができた。

《丸善出版(株)の出版事業》

『理科年表』等の理工系分野中心の専門書、事典、便覧等の刊行。及びビデオ・DVDの発売

《(株)図書館流通センター子会社 岩崎書店》

絵本・童話などの児童書、図書館向けの書籍の刊行



## 4. 主要事業 ⑤その他事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	<u>4,559</u>	4,168	391(109.4%)
営業利益	<u>295</u>	190	105(154.9%)

●PC・スマートフォン等の修理サービス業務(グローバルソリューションサービス)が順調に推移し、また店舗内装事業(丸善)等も概ね計画通りに進捗した結果、増収増益となった。

- 書店、その他小売店舗向けに、企画・設計デザイン、建設工事、内装工事、店舗什器、看板、ディスプレイ等のトータルプランニング
- PC、スマートフォン、タブレットの修理、および各種周辺サービスの提供
- その他



## 5. 通期予想

第3四半期以降の見込みにつきましては、文教市場販売事業におきましては、これまでの予算執行の状況から、厳しい環境が予想されますが、図書館サポート事業、店舗ネット販売事業においては引き続き堅調に増益ベースにて推移するものと予想します。

よって、下記の期初発表の当平成26年1月期通期業績予想については、現時点では変更ございません。

(単位:百万円)

【平成26年1月期通期】	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当初業績予想値 (本年3月15日発表)	170,000	1,250	1,200	440
業績予想 (本日時点)	上記の期初予想値から変更はございません。			



## 6. 当第2四半期のトピックス

- 4月:ハイブリット書店サービス「honto」において、書籍のバーコードからhontoの商品が検索できる「hontoバーコード書籍検索アプリ」の提供を開始
- ハイブリッド型総合書店「honto」とリアル書店との共通ポイントサービスはジュンク堂書店、丸善書店で計52店舗に拡大。(2013年9月2日現在。文教堂含むhonto提携店舗全体では57店舗)  
※サービス連携の対象店舗は順次拡大予定。

### ★出店店舗

- |          |         |    |      |
|----------|---------|----|------|
| ●MARUZEN | 四日市店    | 3月 | 500坪 |
|          | 盛岡店(文具) | 3月 | 90坪  |
| ●JUNKUDO | 京都朝日会館店 | 2月 | 250坪 |
|          | 大宮高島屋店  | 6月 | 570坪 |
|          | 松戸伊勢丹店  | 7月 | 560坪 |

(閉店 4月:大宮ロフト店、6月:高崎店・COMICS津田沼店、7月:日本橋高島屋店)